

令和 5 年度道民意識調査について

<道民意識調査の概要>

○調査の目的

・道民の意向を道政に反映させる道民参加型の行政（広聴）手法として、道政上の重要課題や主要施策に関する世論調査を実施し、道民の道政に対する意向や意識の的確な把握に努めるとともに、政策形成に反映させる。

○調査対象

・道内に居住する満18歳以上の個人 1,500人
（層化二段無作為抽出法により住民基本台帳より選定）

○調査方法

・郵送配布、郵送回収及びウェブ（スマホ）による回答

○調査項目（R5年度）

- 1 食育・食品ロスについて
- 2 少子化に対する道民意識について
- 3 家庭及び地域の教育力について
- 4 配偶者等からの暴力（DV）について
- 5 犯罪のない安全で安心な地域づくりについて
- 6 道民の環境配慮に対する意識について
- 7 文化に関する道民意識について
- 8 北方領土問題について

◎R5年度調査票において、

- * 設問について、身近なテーマ（調査項目）から開始。
- * 設問の順序は、関連する項目をできるだけ近付けて配置。
- * 説明文については、できるだけ短く、平易な表現。
- * 回答者が答えやすいイメージとなるよう、全体的にソフトな体裁。
- * また、回答者（希望者）への抽選によるプレゼントを実施。



こうした回答者目線を意識した工夫により、回答状況（回収率）の一層の向上を図ることとしている。